



国道359号^{と な み ひ が し}砺波東バイパス 埋蔵文化財調査 「徳万頼成遺跡」^{と く ま ん ら ん じ ょ う}の現地説明会を行います

富山河川国道事務所では、国道359号砺波東バイパスの事業を進めています。砺波東バイパスの事業用地内には、徳万頼成遺跡があることから、工事に先立ち埋蔵文化財調査を実施しています。

今回、徳万頼成遺跡で発掘された遺溝や出土遺物などについて、現地説明会を開催しますのでお知らせします。

1. 日 時 : 平成26年10月4日(土) 10時～12時
2. 場 所 : 砺波市徳万・頼成地内
会場及び会場までの経路の詳細は別紙参照
3. 内 容 : 発掘調査現場の公開、出土遺物の説明
4. その他 : 当日の降雨状況等により中止となる場合があります。



土器捨て場(縄文時代)



焼壁土坑(奈良時代)

お問い合わせ先

【砺波東バイパスについて】



パレットとやま

国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所
調査課長 金川 亨

(TEL) 076-443-4717 (直通) (FAX) 076-443-4718

【徳万頼成遺跡及び現地説明について】

公益財団法人富山県文化振興財団 埋蔵文化財調査事務所
調査課長 島田 美佐子

(TEL) 076-442-4229 (代表) (FAX) 076-433-3797

【徳万頼成遺跡の概要】

調査面積: 2,510m²

主な時代: 縄文、古代(奈良～平安時代)、中世

主な遺構: 土器捨て場(縄文)、焼壁土坑(奈良)など

主な遺物: 縄文土器・石器など

砺波東バイパスの概要

路線名	国道359号
起終点・延長	砺波市梅檀野芹谷～同市高道 延長6.1km
事業の目的	現道の急カーブ区間や狭隘区間の解消及び冬期間の路肩堆雪による交通障害の解消
事業の状況	砺波市頼成～同市高道(延長4.5km): 暫定2車線開通済 砺波市梅檀野芹谷～同市頼成(延長1.6km): 未開通



路肩堆雪により車道を歩く歩行者

説明会場・駐車場位置図



【会場への案内】

■ 駐車場
埋蔵文化財調査 現場事務所
(砺波市頼成139)

- ① 砺波市街地から国道359号を富山市方面へ
- ② 主要地方道新湊・庄川線で右折〔頼成(北)交差点で右折〕
- ③ 頼成交差点を左折

※駐車場には限りがありますので、自動車でお越しの際は、相乗りでお越しくださいますようお願い致します。

拡大図

